

自己点検・自己評価 — 2023年度 —

自己点検・自己評価の取り組み

本校では教育理念を基に養成所としての教育の質の維持・向上を図ることを目的に、自己点検・自己評価を組織全体で行っています。2023年度は8回目の実施となり、結果を学校運営にフィードバックするよう努力しています。その結果を取りまとめましたので報告いたします。

自己点検・自己評価結果

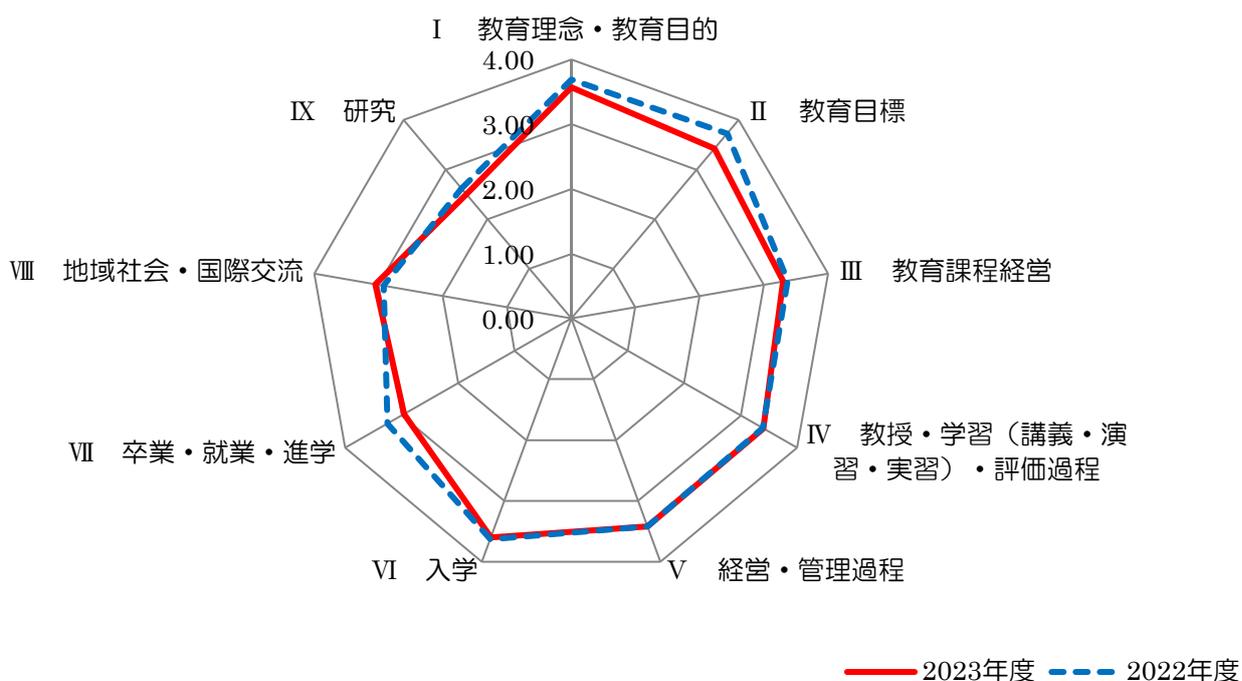
【評価期間】 2023年8月1日(火)～8月15日(火)

【対象人数】 常勤職員 12名
回収率：100%（回答率 100%）

【評価方法】 評価は4段階とし点数化し集計、平均値を表した。
A：そう思う(4点)、B：ややそう思う(3点)……………肯定的評価
C：あまりそう思わない(2点)、D：そう思わない(1点)……………否定的評価
※平均値 3.0点を基準ラインとし結果を分析した。

【評価結果】

大項目	小項目数	2023年度	2022年度
I 教育理念・教育目的	8	3.57	3.69
II 教育目標	6	3.42	3.73
III 教育課程経営	29	3.30	3.37
IV 教授・学習（講義・演習・実習）・評価過程	17	3.40	3.39
V 経営・管理過程	36	3.42	3.42
VI 入学	4	3.60	3.63
VII 卒業・就業・進学	7	2.96	3.25
VIII 地域社会・国際交流	7	3.05	2.92
IX 研究	3	2.50	2.62
合計	117	—	—



結果と分析

前回と比較して大幅に評価の増減は見られなかった。

大項目Ⅶが微減し否定的評価へ転じ、Ⅸは否定的評価が続いている。主な理由として評価者の入れ替えが挙げられるが、引き続き教育課程評価各部門の活動や研修参加勧奨等を行っていく。

大項目Ⅷは微増し肯定的評価へ転じた。函館厚生院の介護施設で活躍している技能実習生を迎え、本校学生、教職員と交流する「外国人技能実習生交流会」の開催が定着してきており、国際的視野を広げることに資することができたと考える。

次年度は、新カリキュラム開始 2 年目となる環境のため、自己点検・自己評価の結果を踏まえ、課題抽出とその対応を行っていきたい。